

# 吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 平成28年12月22日  
招集の場所 吉野川市役所本館 大会議室  
開閉会日時 開会 平成28年12月22日 午後4時00分  
閉会 平成28年12月22日 午後5時19分

出席委員 委員長 鹿児島康江  
委員長職務代理者 川村徳子  
委員 上野準二  
委員 野田賢

出席職員 委員(教育長) 石川邦彦  
副教育長 藤野井昭仁 副教育長 伊藤昭仁  
教育総務課長 橋川寛司 学校教育課長 住友美香  
生涯学習課長 松原勲 学校再編準備室長 片山富造  
給食センター所長 近久謙二

## 報告事項

- (1) 平成28年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
- (2) 平成28年12月市議会定例会一般質問について
- (3) 市文化財指定基準について
- (4) 吉野川市学校給食センター調理業務等委託事業者選定について

## 教育長報告

## その他

## 会議の経過

橋川教育総務課長	開会前ではございますが、12月市議会定例議会で選任同意され、本日、辞令をお受けになりました野田賢教育委員に一言就任のご挨拶をいただきます。
委員	(就任挨拶)
委員長	ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。 委員5名が出席されており定足数に達しています。 前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認) 今回の会議録署名委員に、川村徳子委員、野田賢委員を指名。 それでは、報告事項(1)「平成28年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」、事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」により、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行うこととなっています。 今回、平成27年度実施事業分を評価結果一覧表にまとめましたので、報告します。 なお、評価にあたっては、事業の①必要性(現在の市民のニーズや社会情勢等に照らし合わせて事業の必要性があるかどうか)②有効性(市教育委員会が策定している教育振興計画の目的の実現にどの程度寄与しているか)③効果性(最小の経費で最大の効果を発揮しているか、無駄がないか)④目標達成度(目標の達成状況)を勘案し、A(予定どおり順調に事務執行し、具体的な成果が現れている。)B(概ね順調に事務執行し、成果が現れている)C(目標とした成果が予定を下回っている)に評価しました。主な事業について、各課よりご説明します。
片山学校再編準備室長	No.4「学校再編事業(川田・美郷地区統合小学校事業)」については、平成30年4月開校に向け準備を進めているところでございます。また鴨島東部地区については、子育て支援課と連携して、事業をすすめており、今年度におきましては2月に各校区にお

	いて説明会等を実施する予定としています。評価は「A」、「B」としています。
住友学校教育課長	<p>No. 7「外国語指導助手配置事業」については、評価は「A」としました。平成27年度は市内中学校に3名、鴨島町内小学校に1名のALTと配置し、児童・生徒の英語学習の充実、特に英会話を通じたコミュニケーション能力の向上を図るとともに、外国の文化や習慣を知る機会が増加し有効であったと思います。</p> <p>No. 15「吉野川市立学校ICT環境整備事業」については、平成27年度に小学校1校を研究指定し、児童用タブレットを導入し、効果検証を行いました。評価は「A」とし、平成28年度には市内全校にタブレットを導入しました。今後ICTを活用した「わかりやすく・深まる授業」を行い、児童・生徒の情報活用能力の育成に努めます。</p>
松原生涯学習課長	<p>No. 16「社会教育推進事業」については、平成27年度は生涯学習講座を20講座開催し、講座延べ参加人数は、5,651人でした。広く市民の要望に応え、生涯学習の推進が図られたため評価は「A」としています。</p> <p>No. 25「吉野川市リバーサイドハーフマラソン開催事業」については、吉野川堤防をコースとし、3キロ、10キロ、ハーフマラソンの部を設け、毎年3月に実施をしています。平成27年度の参加者は1,791人でした。非常に人気のあるイベントであり、体育振興の普及、また事業を実施することで交流人口の増加が図られていますので評価は「A」とし、今後も広く事業のPRに努めたいと考えています。</p>
近学給食センター長	No. 38「学校給食センター事業」については、学校給食を提供するだけでなく、小中学生と対象とした「ふれあい食体験」や保護者を中心とした研修会（見学会・試食会）を実施しています。評価は「A」とし、今後も食育の拠点として、また衛生面、管理運用面に一層の配慮を重ね、安全でおいしい学校給食の実現に向けて取り組んでまいります。
橋川教育総務課長	以上が主な事業の内容です。今後は、昨年度の教育委員会の開催状況等の教育委員会の運営状況をまとめ、議会に報告書を提出する予定です。
委員長	このことについて、ご質問ご意見はございませんか。 ないようですので、報告事項（2）「平成28年12月市議会定例会一般質問について」、事務局より説明をお願いします。
橋川教育総務課長	<p>質問順位、4番「（2）教育振興基金の使い道は」及び6番「（4）学校施設の耐震改修の状況と避難所としてのトイレを改修する考えは」について、藤野井副教育長が答弁し、その主な答弁内容についてご報告いたします。</p> <p>山川町出身の、故佐藤高由氏の遺志により、母校である山瀬小学校及び山川中学校における教育の振興と教育環境の充実を目的として積み立てられた寄附金については、両校の要望を尊重しながら、計画的な有効活用を図っていく、と答えました。</p> <p>次に、本市の学校施設は平成19年度から順次耐震診断を実施し、平成24年度までに耐震改修工事を完了している。</p> <p>また、避難所に指定された学校施設においては、避難者のうち、特にお年寄りや身体の不自由な方の利便性を高めるため、早急にトイレの洋式化に向けた取組を進めたいと答えました。</p> <p>教育総務課関係につきましては、以上でございます。</p>
片山学校再編準備室長	<p>質問順位、12番、岡田光男議員の5番目「学校再編について」という質問に、藤野井副教育長が答弁をしています。</p> <p>「（1）鴨島東部地区の学校再編について、現在の状況は」という質問に対しまして、鴨島東部地区における学校再編については、昨年度、就学前・小学校・中学校の保護者を対象とした説明会において、「児童数の減少傾向から、小学校の再編は急ぐ必要もあるが、中学校の再編は、時期が早いのではないか。」とのご意見をいただくなど、学校再編計画（素案）に対して、十分な理解が得られておらず、今後も説明や対話の機会を</p>

設けていくこととしております。

「(2) 地域や保護者の意見を反映した検討はされているのか」という質問に対しまして、学校再編計画(素案)におきましては、中学校の再編後、鴨島東中学校を活用して、小学校の再編を行う事となっておりますが、再編の時期や方法におきましては、課題もあり、鴨島東部地区における学校再編の在り方を地域や保護者の方とともに検討していきたいと考えております。

いずれにいたしましても、これからの複雑化・多様化が進む社会の中で、子どもたちが生涯を通して豊かで幸せに生きるための「生き抜く力」を育むことができる教育環境整備を目指した、学校再編の在り方を検討してまいります。との答弁をいたしました。

また、岡田光男議員から、再問としまして、石川教育長に「(1) 学校再編を進める上での基本姿勢は」という質問がございました。

変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちには、集団の中で多様な考えに触れさせ切磋琢磨する中で互いに認め合い、支え合いながら個々の資質や能力を伸ばし、生きる力を育むことが重要だと考え、学校再編を進めているところであり、学校再編の時期や方法につきまして、今後地域や保護者の方とともに検討していきたいと答弁しております。

また、同じく再問といたしまして、「(2) 上浦小学校の現状と課題は」とにつきまして、現在全校70名の児童が全学年単学級で学習を進めていること、平成32年度には新入生が2名の予定であり、全校生も45名となるとのことで、このような状況を踏まえて、複式学級解消に向けた解決策を講じると答弁をしています。

住友学校教育課長

続いて学校教育課関係で、伊藤副教育長が答弁した内容について報告をします。

1番、高木議員からの「ICTによる教育の充実について」という質問に対し、すべての学校に最大学級人数分の教育用のタブレット型パソコンと、新しい校務用ノートパソコンを導入し、教室と職員室に、無線LAN環境を整備し、各教科はもちろんのこと、様々な教育活動において、子どもたちが主体的に学習できるよう、積極的な活用を進めており、教育環境の強化による教育の質の向上をめざし、今後も本市のICTを活用した教育の充実を図ってまいりたいと答弁いたしました。

3番、福岡議員からの「いじめ問題に対する取り組みについて」という質問に対し、いじめ問題の対応は、教員の指導力の問題に終わらせるのではなく、学校として常時点検を行い、組織的な対応力を高めていくことが重要であり、管理職のリーダーシップのもと、組織的に取り組む体制づくりが求められています。

他県でのいじめの重大事態の発生にも鑑み、いじめにあった本人や保護者の気持ちに寄り添い、親身になって対応すること、毅然とした指導を徹底すること、学校の教育活動全体を通して、人権教育を根底に据えた取り組みを充実すること、など「いじめのない学校づくり」を、児童生徒、教職員一人一人に徹底していけるよう指示、及び指導に努めていきたいと答弁いたしました。

4番、桑原議員からの「教育関係について」の「(1) いじめ問題の現状は」という質問に対し、いじめ問題の対応において、教員は、児童生徒を正しい認識で見守り、適切な支援を継続して行うことが必要であり、校内の研修や生徒指導委員会の場合において、単に知識や情報を提供するだけでなく、それらを、自分や他の教職員の経験とつきあわせる「教員同士の意見交換の場」をつくりだし、一部の教員が抱え込むことなく、組織的に判断、対応することができるよう、指導・助言をしていくと答弁いたしました。

9番、塩田議員からの「食育について」という質問に対し、地域や家庭のご協力があって実現する、様々な食育の体験活動は、人と人のふれあいをとおして食の大切さを感じ・考えることができる、子どもたちにとっては、楽しく、感動の大きい活動となっているほか、本年度は、3小学校と1中学校において、代表的な「郷土料理」の認知度アンケートを実施したり、市内3名の栄養教諭により「郷土料理」に関して、授業時や給食時に指導を行ったりするなど、社会的課題とされる「地産地消の推進」と「伝統食文化の継承」についても取り組んでいることを答弁いたしました。

11番、阿佐議員からの「小学校等の集団登下校について」という質問に対し、集団登下校は、通学の安全を確保するための有効な方法ではありますが、神奈川県や千葉県で発生した交通事故のように、児童が被害に遭う危険もあるため、児童生徒に対して、

自らの交通ルール遵守はもちろんのこと、周囲の状況に注意して、通行する必要があることを指導することや、校区の危険箇所における注意すべきポイントについて、保護者や地域ボランティア等が共通理解を図り、効果的な見守り活動が実施されるようにする等、各学校において、一層の交通安全確保の取り組みを推進していくと答弁いたしました。

さらに、「不登校児童生徒への支援については」という質問に対し、不登校の現状と学校の取り組み、つつじ学級の取り組みをお答えしたところ、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの配置状況について再問があり、現時点で本市にはスクールソーシャルワーカーの配置はないが、不登校等の背景に、児童生徒を取り巻く環境の問題が複雑に絡み合っており、特に学校だけでは解決困難なケースについては、早期から学校、関係機関との連携を図るよう、努めてまいりたいと答弁いたしました。

1 2 番、岡田議員からの、「全国学力・学習状況調査について」という質問に対し、本市の全体的な状況や傾向、今後の取り組みについて、市のホームページと市内各小中学校のホームページに調査の結果概要を掲載することとし、調査結果の公表は、学校間の過度な競争をあおることにつながる可能性もあることや、数値については、在籍の児童生徒数や学校規模でも変わってくるため、調査結果の点数や学校順位の公表等は行わず、学力や学習環境の現状と改善の方向性を示すことにより、保護者等の理解を得られるものにしていきたいと答弁いたしました。

1 4 番、枝澤議員からの、「通学路の安心・安全対策は」という質問に対し、学校の交通安全対策については、毎日の登下校中の児童等が交通事故の被害に遭うことがないよう教職員、保護者、スクールガードなどの地域ボランティアが、立哨指導や集団登下校の誘導等、安全確保に努めていただいております。教育委員会としても「通学路の交通安全対策協議会」のメンバーとして、現地調査や学校からの意見を踏まえ、関係機関との連携を図り、対策を講じることができるよう協議、検討を行い通学路の安全確保に向けた取り組みを推進すると答弁いたしました。

1 5 番、増富議員からの「待機児童解消への取り組みについて」という質問に対し、1号認定の「保育」を必要としないご家庭についても、ご希望により、通常教育終了後から午後5時45分までと、夏季休業日中において、センター方式の預かり保育を実施し、12園すべての職員の協力を得ながら、実現可能なサービスに取り組んでおり、教育委員会としては、すべての就学前の子どもたちを同じ環境のもと、同じ保育・教育で育み、小学校に迎えることを目標としており、一日も早く「教育と保育を一体的に行う施設」であるこども園化を実現することに努めたいと答弁いたしました。

松原生涯学習課長

続いて、生涯学習課関係ですが、藤野井副教育長が答弁をしています。

1番、高木議員と2番、岸田議員から「美化センター跡地の多目的グラウンド整備について」という質問に対し、度重なる台風で使用ができなくなりました鴨島運動場に替わる施設として、「美化センター跡地」と「保養センター上桜跡地」を一体的に活用した多目的グラウンドを計画しています。事業用地は、「美化センター跡地」、「保養センター上桜跡地」の、約31,000㎡が整備する土地の総面積となります。このうち、美化センター跡地については所有者である中央環境施設組合と協議を進めていきます。

現段階での構想は、主な施設としてはグラウンドと駐車場及び照明設備や管理用倉庫・便所などの附帯施設を整備したいと考えています。スケジュールについては、平成29年度中には用地取得、設計業務を行いまして、平成30年度に施設整備を行っていききたいと考えています、と答弁いたしました。

4番、栗原議員から、「鴨島運動場の管理状況について」という質問に対し、鴨島運動場は、国土交通省から河川占用許可を受け、教育委員会が管理しています。度重なる台風による河川増水によりグラウンドの表土が流出し平成26年度の夏以降はサッカー・野球などのスポーツ活動は受け入れていません。

現在は、8月の納涼花火大会、3月の吉野川リバーサイドハーフマラソン大会の会場として利用している。モーターパラグライダー離発着場として愛好者が使用しているとのことでありますが、無断使用禁止の看板は立てていますが、現状確認を行ったうえで、鴨島運動場を使用する際には、まずは、使用申請を出すように指導し、対応していきたいと考えていると、答弁いたしました。

5番、川村議員からの、「芳川顕正伯の功績をどのように継承していくのか」という質問に対し、芳川顕正伯生家の家屋・宅地・立木については、現在、有形文化財の建造物として市の文化財指定をしています。他の市指定文化財も含め、これまでは旧町村の文化財を尊重したうえで継承してきたが、指定内容に相違があるため文化財指定基準を新たに定めたうえで、市指定文化財を見直すということで継続して審査しています。

文化財保護審議会においては、指定基準の策定に向けての協議や現地調査などを行い、今後、指定解除また指定内容の変更などを検討していきたいと考えています。

芳川顕正伯生家については、文化財としての建造物の価値は失われていることなどから、文化財指定の解除を行った後、家屋などは取り壊し、生家跡は史跡として整備したいと考えております。また、芳川顕正伯の功績については、山川地域総合センターに遺品等を展示し、川田地区が生んだ偉人を顕彰するよう準備を進めたいと考えている、答弁いたしました。

6番、工藤議員と、12番、岡田議員からの、「鴨島体育館について」という質問に対し、鴨島体育館の利用状況につきましては、バスケットボールやバレーボールを中心に主に13団体が利用しており、平成25年から27年度の平均利用人数は年間約38,000人、利用率は年間を通してほぼ毎日利用があり、日常的な地域競技団体のスポーツ活動拠点として利用されているほか、スポーツ少年団や婦人バレーの交流試合などの会場としても利用されています。

平成23年度に実施しました耐震診断ではIS値0.31という結果がでており、震度6強以上の大地震の際には倒壊し、又は崩壊する危険性があるといわれています。

このようなことから、都市再生整備計画事業の一環で実施されます「麻植協同病院跡地」に、老朽化が著しい「鴨島体育館」に代わる「アリーナ」を整備する計画です。

6番、工藤議員、「市立鴨島図書館を設置する考えは」という質問に対し、市内図書館の設置状況は、山川図書館、川島図書館、鴨島公民館にある鴨島図書室があります。

鴨島にも図書館をという多くの市民の声もあり、「麻植協同病院跡地」にあります北館を有効活用するなかで、4階建ての建物のワンフロア約1,300㎡を改修し図書館を設置したいと考えています。蔵書数では約100,000冊程度の図書館が設置できるのではないかと考えています。

委員長	ありがとうございました。このことについて、何かご意見ご質問はございませんか。芳川顕彰生家にはもう何も作らないということですよ。
松原生涯学習課長	今現在建物がございしますが、これはもう取り壊しをしまして、その後に紹介する碑や看板を設置し、史跡公園的な施設をするようになっています。
委員	吉野川市内に水はけの良いグラウンドがあまりなくて、サッカー、ソフトボール、野球など安定して使えるグラウンドの整備を持ち望んでいる方がたくさんいます。県下で交流する場が欲しいなという声も耳にすることがあります。
松原生涯学習課長	現在、ソフトボール、野球等については、鴨島第一中学校のグラウンド、川島の上桜公園、山川の総合グラウンドを利用されていると思います。山川の総合グラウンドの野球場については、まだ計画段階ですが、内野の黒土の入れ替え、川田川沿いのフェンス、ベンチの改修ができるよう到来年度以降で計画をしています。
橋川教育総務課長	鴨島第一中学校のグラウンドについては、周囲に側溝をつける工事を11月から行っています。
委員長	他に何かございませんか。 ないようですので、報告事項(3)「市文化財指定基準について」、事務局より説明をお願いします。
松原生涯学習課長	市指定文化財につきましては、先ほどの議会の内容にもございましたが、現在、市指定文化財は52件ございます。これまでは旧町村の文化財を尊重したという形で継承してきましたが、指定内容等に相違が出てきています。そのため文化財指定基準を新たに定めたうえで、市文化財全体を見直すということです。

12月14日に、文化財保護審議会を開催しまして、吉野川市文化財指定基準を策定いたしました。この基準の内容でございますが、別添資料のとおりとなっております。この指定基準につきましては、文化庁が出している指定基準を基に作成しています。かなりレベルの高い基準に合わせています。

今後、市指定52件を見直していくこととなります。指定の見直しですが、まず指定を解除したうえで、指定区分や名称の変更を行いたいのが、全部で11件あります。指定解除を検討したいのが3件、取り扱い変更が4件、所有者の変更が3件ございまして、指定の見直しを文化財保護審議会の中で検討していきたいと思っております。今年度中にはその作業を終えたいと思っております。

委員長 ありがとうございます。このことについて、何かご意見ご質問はございませんか。

石川教育長 52件のうち、資料に出てこないものは、変更しなくても、そのまま継承するのですよね。

松原生涯学習課長 そうです。

委員長 他に何かございませんか。

ないようですので、報告事項(4)「吉野川市学校給食センター調理業務等委託事業者選定について」、事務局より説明をお願いします。

近畿学校給食センター長 吉野川市では、平成23年度から学校給食センターの調理・配送・洗浄等業務を民間事業者へ委託しており、現在は平成26年4月1日から平成29年3月31日の3年間を岡山市の一富士フードサービス(株)中国・四国支社との間で契約をしていますが、平成29年3月末をもって現在の委託契約期間が満了することから、平成29年4月以降の調理業務等を委託する事業者の選定を行いました。

選定までのスケジュールは、資料のとおりでございますが、10月24日から11月4日まで募集を行いましたところ、2社の応募があり11月22日に選定委員会を開いていただき、書類審査・プレゼンテーション、ヒアリングを行いました結果、現在の委託事業者の一富士フードサービス(株)中国・四国支社を優先交渉権者として選定しましたことを報告します。

なお、契約期間は、平成29年4月1日から平成32年3月31日の3年間となります。以上です。

委員長 このことについて何かご質問はございませんか。  
ないようですので、教育長報告をお願いします。

石川教育長 前回の定例教育委員会からの主な流れです。まず、11月30日に第3回目の管区別教育長会に行っていました。この日の午後には、管区別の小・中学校校長会もありまして、各校長先生に県教委から様々な説明がありました。

12月に入りまして、各学校では、最後の仕上げということで、中学校は、期末テスト、三者面談等、小学校も面談等が行われました。12月3日、4日に、人権教育推進大会ということで、3日に牛島・上浦地区、4日に鴨島地区の人権フェスティバルが開催され、子どもたちの学習発表会に伊藤副教育長と分かれて、出席させて頂きました。

4日には、美郷一周駅伝が開催され、たくさんの方の参加のもと、開会式等も含めて、みなさん礼儀正しく、良い大会ができたと思っております。

5日、6日の12月定例議会は先ほど説明させていただきましたように、教育委員会に対する質問がたくさんありました。8日には、文教厚生常任委員会がありました。この中で、先月、伊藤副教育長から説明させていただきました、全国学力・学習状況調査の概要を文教厚生委員にご報告したのと、高越小学校の校章デザインについてご報告をさせていただいています。

9日、県教委学校教育課からの来庁があり、今、県の方で、公立中学校の夜間学級を開設するかしらないか、県内でできるかどうか、検討を行っているとのことで、このこと

についてアンケートを、吉野川市内の中学校の先生方に答えてもらえないか、という依頼がありました。実はこれについて、本市は、住友学校教育課長と松本研究員が、県教委の協議会に出席しています。

11日には吉野川市選手団結団式を行いました。今年は、選手達の参加も多く、来賓の方もたくさん参加していただきました。1月3日が徳島駅伝の開会式で、4日、5日、6日と本市の選手達が頑張ってくれると思います。そのための最終準備として、29日、30日に選手団の冬季合宿を美郷で行います。

それから、先ほどお話をさせていただきました、13日に高越小学校の校章デザインの授賞式を教育委員会で行いました。前にもお話をさせていただきましたが、最優秀賞が1名、佳作が4名で、その内3名参加してくださいました。14日は、文化財保護審議会で、文化財指定基準を決定しました。

今日、市内の幼稚園・小・中学校の2学期の終業式を迎えたということで、この2学期も、それぞれの学校で一生懸命取り組んでくれた姿が見られたと思います。冬休み中、ケガがないように3学期を新たに迎えられたらいいかなと考えています。以上です。

委員長 ありがとうございます。「その他」について、よろしくお願いします。

藤野井副教育長 先にご案内をしておりますが、1月3日に成人式がございます。委員の皆様方にはご出席をよろしくお願いいたします。

また、徳島駅伝が1月3日に開会し、4日、5日、6日と県下を走ります。地元は1月6日ですので、沿道で応援をしていただければと思います。

橋川教育総務課長 1月定例会教育委員会の日程につきましては、1月25日（水）14時00分からと考えていますが、いかがでしょうか。

一同 異議なし。

橋川教育総務課長 それでは、次回の定例会教育委員会は、1月25日（水）14時00分から開催させていただきます。

委員長 他に何かありますか。ないようですので、以上を持ちまして、吉野川市定例会教育委員会を終了致します。